

# 墨田区サッカー協会 少年部規約

2024/4/7改定

## 第1章 総 則

- 第1条 本会は、墨田区サッカー協会少年部という。（以下「少年部」という）  
第2条 少年部は、墨田区サッカー協会（以下「協会」という）の統括を受ける。  
第3条 少年部の事業は、協会の事業に統括され、少年部役員によって運営される。  
第4条 少年部事務局は、部長指定の場所に置く。

## 第2章 目 的

- 第5条 少年部は、墨田区のサッカーの普及充実発展を期するとともに、サッカーを通して加盟団体の親睦を図ることを目的とする。

## 第3章 事 業

- 第6条 少年部は、第5条の目的を達成するために以下の事業を行う。

1. 少年部が予定した大会を開催
2. 少年サッカーの指導技術の研究向上と、トレーニングセンター及びサッカースクールの開催
3. 少年審判の技術向上
4. 対外交流の為の代表チームの決定と派遣
5. その他、少年部の目的を達成するための事業

## 第4章 組 織

- 第7条 少年部は協会第4種に登録する団体をもって組織する

- 第8条 協会第4種に登録する団体の代表者、またはこれに準ずる者は少年部の理事とする。

## 第5章 役 員

- 第9条 少年部に次の役員を置く。

1. 協会少年部担当理事
2. 部長（協会常務理事）
3. 副部長
4. 会計
5. 運営
6. 審判
7. 技術
8. 監査

### 第10条 役員の選出

1. 部長副部長は、第8条による理事の推挙によるものとし、少年部総会の承認を得る。
2. 部長、副部長以外の役員は、協会第4種登録団体より任意の員数を選出し、少年部総会の承認を得る。

### 第11条 役員の任期は、2年とする。（総会から総会まで）なお、役員の再任は妨げない

### 第12条 役員の任務

1. 部長は少年部を代表し、これを統括する。また、協会常務理事会に参加する。
2. 副部長は部長を補佐し、事故ある時これを代行する。
3. 部長、副部長は次の委員会を担当する。会計委員会、運営委員会、技術委員会、審判委員会
4. 監査は会計収支について監査する。
5. 会計委員会は少年部の会計業務を行う。
6. 運営委員会は少年部の事業、事務を行う。
7. 審判委員会は審判の育成と指導を行う。また、必要に応じ審判の派遣を行う。
8. 技術委員会は技術の強化と指導、及び代表チームを統括する。

## 第6章 会議と議決

- 第13条 本会は以下の会議を行う。

1. 総会 毎年4月の少年部会とし、部長がこれを招集する
2. 少年部会 每月1回開催する。部長がこれを招集する。  
少年部会は少年部理事会を兼ねることとする。  
少年部会は次の事項の審議決定をし、これを執行する。
  - ①部長、副部長の推挙
  - ②事業計画の遂行
  - ③本規約についての改廃
  - ④その他
3. 役員会 役員会は部長、副部長、及び運営、会計、審判、技術各若干名で構成する。部長が招集し、事業、経理等の会務を審議し決定する。
4. 役員全体会 少年部役員全体で構成する。部長が招集し、事業の遂行について審議し決定する。

第14条 会議は構成人員の3分の2以上の出席をもって成立し、議決は出席者の過半数を要する

第15条 各委員会は、会務処理のためそれに必要な事業を、執行委員会の決定に基づき執行する。また、必要に応じて委員会を開催し、緊急な事項について審議執行する。

第16条 前条までのほかに、規律委員会（部長、副部長、運営及び審判委員各若干名）を構成し少年部における懲罰に関すること、表彰に関することを審議し決定する。

## 第7章 会 計

第17条 少年部における経費は、下記のもので支弁する。

1. 少年部運営費、選手登録費、大会参加費
2. 上部協会より交付された補助金
3. 協賛金
4. 預金利子
5. 寄付金
6. その他の収入

第18条 少年部の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる。

## 第8章 補 足

第19条 本規約の施行について必要な細則は別に定める。

第20条 本規約以外の施行については、協会の規約に準ずる。

第21条 本規約は令和4年4月1日より施行する。

## 細 则

1. 少年部運営費は、年間1団体 15,000円とする。
2. 選手登録費は、公式戦（1、2年生大会は除く）に出場する小学2年生から6年生まで、年間1人 1,500円とする。令和7年4月1日より改定とする。
3. 運営費、選手登録費の完納をもって、それぞれの登録を完了する。
4. 運営費、選手登録費については、年度途中の入会であっても減額はしない。また、年度途中の脱退についても返金はしない。
5. 慶弔費 少年部役員、理事と役員会にて認められた者については、本人に1万円と生花等、第一親等の家族に5千円を計上する。
6. 年度内の選手移籍は可能とするが、移籍先での同年度の選手登録は出来ない。ただし少年部が認めた者についてはこの限りではない。